

玉垣 努（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 編集 能登真一,山口昇,玉垣努,他. 2024. 作業療法評価学 第4版. 医学書院にて感覚知覚検査,脳血管障害,脊髄損傷の執筆.
- 2)
- 3)

2 学術論文

- 1)
- 2)
- 3)

3 その他の著作

- 1)
- 2)
- 3)

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 令5年度神奈川リハビリテーション事業団評議委員
- 2) ヨスカ×スマートモビリティ・チャレンジ推進協議会委員
- 3) 認定介護福祉士養成研修 認証審査員
- 4) 第58回 日本作業療法学会演題審査委員
- 5) 第37回リハ工学カンファレンスにて参加および発表 2023年8月24日～26日

5 社会貢献

- 1) 神奈川リハセンター 評議委員として評議委員会に出席した 6月28日
- 2) ヨスカ×スマートモビリティ・チャレンジ推進協議会会議参加
- 3) 認定介護福祉士養成研修 認証審査を実施し

6 講演, 放送

- 1) 神奈川県地域支援センター主催のハンドリング入門の対面での講義 (4月23日)
- 1) EPoch エポックセミナー講習会を「脳卒中片麻痺患者様の上肢リーチ動作の獲得とリハビリテーションの進め方」のテーマでズームでの研修 (8月12日19日)
- 2) Laugh 講習会にて「脊髄損傷のリハビリテーション」のテーマでズームでの研修 (2月3日10日17日)
- 3) 県大卒業生および近隣のPT,OT対象の「よこすかOT勉強会」1回/月の12回実施

7 学会等での活動

- 1)
- 2)

8 学内教育活動

- 1) 臨床指導者会議の運営を実施した
- 2) コロナ対策を準備した上で、対面にて3年生対象に実習に向けての身体障害領域の特別講義4日各2コマ実施した
- 3) 実際の頸髄損傷患者さんを見たことのない学生のために、臨床でのビデオを編集し講義の資料を作成
- 4) 身体障害作業療法演習において客観的臨床テスト（オスキー）を実施
- 5) 実際の患者さんを見たことのない学生のために、コロナ対策を準備した上で、対面にて日常生活援助論において頸髄損傷者及び脳卒中者を招聘し、実践的な教育を実施した
- 6) 人事小委員会にて昇任人事の委員
- 7) 卒業研究において、4名のゼミ学生を指導し卒業・就職まで支援した。

9 学内各種委員会活動

- 1) 全ての入試試験において面接官担当
- 2) オープンキャンパス参加
- 3) 教務委員として活動した
- 4) 実習ステーションWGとして活動した
- 5) 時間割ワーキングの委員として活動した

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 東京大学インクルーシブ・デザイン・ラボ プロジェクトの共同研究
- 2)
- 3)

11 学内研究助成金の受託

- 1)
- 2)
- 3)

12 受賞

- 1)
- 2)
- 3)

13 特許など

- 1)
- 2)
- 3)

14 その他

- 1)

2023.4.1～2024.3.31

神奈川県立保健福祉大学 教育研究活動報告書

2)

3)